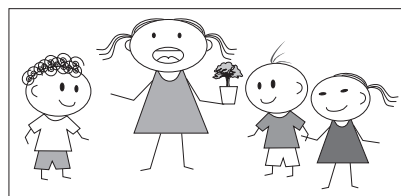


グリーンウェイブキャンペーンは、皆さんが国際環境キャンペーンに参加する絶好のチャンスです。子どもや若者達に、樹木や生物多様性についての理解やイベント企画立案スキルの会得、また、政府や民間、メディアによる代表者などのコミュニティメンバーとの共同作業を促します。同時に、この機会を利用して、あなたの生物多様性に関する取り組みを世界に発表し、同じ考えを持った世界中の人々と手を結ぶことができるようになります。

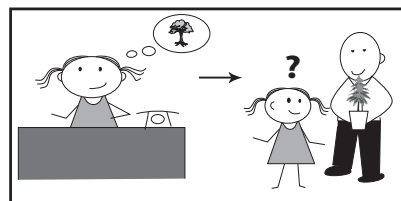
グリーンウェイブ活動の用意のために使用できる資料や情報はたくさんあります。可能な活動内容としては、例えば、生物学者や生態学者、生物多様性の専門家を招いて、生物多様性について樹木からどのような利益が得られるか話をしてもらうこと、研究グループを結成して地域に適した在来種の特定やリスト作成を行うこと、樹木を植える際の技術的問題点について手引きを用意すること、自然観察会の開催や自然地域の管理、その他の地域の保護管理、集水域の保護を行うこと、5月22日（国際生物多様性の日、IDB）の記念行事について文章あるいは芸術作品を作成すること、グリーンウェイブプロジェクトをオンラインで確認し、同じ考えを持った参加者について把握すること等が挙げられます。

グリーンウェイブへの参加方法を具体的にいくつか紹介します。

1. グリーンウェイブについて、職場の同僚、友人、家族、コミュニティのリーダー、管理者、ビジネスパートナーやその他のパートナーと話し合みましょう。グループを作ったら、担当者を決めてウェブサイト上の「登録 (join us)」ページに登録します。



2. 次に、樹木の植栽活動について検討し、植樹行事を計画します。グリーンウェイブに関する情報や植林についてのヒントが、ウェブサイト上の資料やリンクページから入手できます。活動に変更があっても心配はいりません。情報の更新はいつでも可能です。



グループメンバーを促して、オンライン上や、学校や近くの図書館でいろいろな資料や情報収集を行います。参加者達は、近くの苗木屋さんやその他樹木の専門家に話を聞きに行くかもしれません。情報源となる可能性のある人々についてリストを作り、最初の連絡を取り、その人たちにパートナーを紹介し、パートナーが考えるべき内容としては、次のようなことです：

- ・ 樹木の多様性とはなんですか？
- ・ 木を植える時、何に気をつけなければならないことは何ですか？
- ・ どのような樹種を植えたらいいのでしょうか？
- ・ なぜ、この樹種なのですか？
- ・ 植えた後、この樹木については、どのような世話が必要ですか？
- ・ どこにその木を植えたらいいのでしょうか？
- ・ その木を植えるのに一番いい時期はいつですか？（気候条件や学力試験などにより）5月22日が皆さんの住むエリアに適した時期ではないならば、他の日を選びましょう。2010年の5月22日は土曜日になりますので、もしグループにとって不都合ならば、5月21日に参加活動を行ってもかまいません。
- ・ その木を世話するのは誰ですか？どれくらいの頻度になりますか？

資料を集めたり調べたりするのと同時に、グループメンバーのうちの何名かはイベントについて構想を練る必要があります。アクションプラン（行動計画）やスケジュールを作り、各人へ役割分担することがいいアイデアだということを、グループメンバーに教えてください。忘れずに締め切りを設定しましょう！グループメンバー達は、以下のような点について検討することが求められます：

- ・大人や生徒の参加者は誰ですか？
- ・イベントの用意にあたって、一人ひとりの役割はなんですか？
- ・5月22日（IBD）の記念行事を、どのようにお祝いしますか？
- ・だれを招待しますか？（例えば、メディア、役所職員、家族、一般の人々、など）
- ・イベントはどこでやりますか？
- ・イベントはいつやりますか？
- ・イベントをどのようにお知らせしますか？（5月22日以前及び以後）
- ・どのような情報をグループのウェブページに掲載しますか？

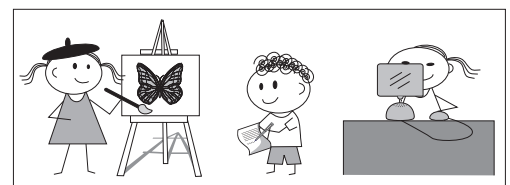
3. さあ、あなたの計画を実行に移す時がきました！あなたの木を植えましょう。5月22日、午前10:00（現地時間）に向けてカウントダウンをします。午前10:00になったら、（地面に植えなくても、鉢植えやプランター、ビニール袋でもかまいません。）あなたの木に水をやって、世界中に象徴的な「グリーンウェイブ」を創り出します。写真を撮って記録しましょう。



4. 準備を整えて、グリーンウェイブのウェブサイトには活動報告をアップロードします。テキスト文章は、英語で200ワードが上限であることに注意してください（但し、画像のキャプションは含まれません）。

以下は活動報告を作成する際の参考アイデアです：

- ・参加者に100～200ワード（英語）で簡単な文章を書いてもらいます。その経験の一部を、詩や記事、お話やインタビュー記事にするか、あるいは美術作品にするのもいいですね。
- ・参加者に絵を描いてもらいます。想像力をできるだけ働かせて、描いてもらいましょう。
- ・絵もしくは写真を3枚選びます。
- ・これらの文章、写真などを用いて、グリーンウェイブのウェブサイトにグループの活動成果を報告します。報告が早いほど、ウェブサイトに表示されるのも早くなります。



5. グリーンウェイブのウェブサイトを、5月22日の20:10（現地時間）に確認します。インタラクティブマップが「go live」となり、世界中のグリーンウェイブツリーが次々に立ち並んでいく様子を、確認することができます。

6. グループメンバーと、グリーンウェイブの経験での良かった点と、もう少し頑張るべきだった点を話し合います。このような反省会内容を、グリーンウェイブ（greenwafe@cbd.int）へ報告してください。来年のイベントがもっとよいものにすることができるでしょう。



7. 今後も時々グリーンウェイブのウェブサイトをチェックしながら、来年のイベントを楽しみにしててくださいね！

